

社会福祉法人阿育会 ふたばこども園

日時：2022年11月16日（水）13:00-17:40

2022年11月22日（火）9:00-15:40

場所：滋賀県東近江市市子松井町 278

社会福祉法人阿育会ふたばこども園は、紅葉で色づいた美しい自然に囲まれた地域の中にあります。今回は、車で5分の場所にある「梵釈寺」で研修を行いました。前日は雨が降っていましたが、当日は天候にも恵まれ、心地よい太陽の光を浴びながら自然体験を行うことができました。

参加者がつくったプログラムは、自然物を紙にこすりだしてみようというもの、お気に入りの葉っぱを見つけて一生懸命こすりだし、夢中になって遊ぶ姿が見られました。

講座、プログラム（指導案）づくり、作成したプログラムの実践と振り返りを行いました。

講座の一部を紹介します。

講師 島川武治（しまっち）さん

森の中でかくれんぼ！

きつね役1人とねずみ役4人を決めて、かくれんぼをしました。きつね役の方は、木をタッチしたまま動かずに周りをよく観察してねずみを探します。なかなか見つからない場合は、ねずみ役の人たちは「チューチュー」と鳴いてみたり、近くの木を揺らしてみたりしてヒントを出します。

体の大きい大人でも、自然の中に簡単に隠れることができること、自然の中で、動物たちがどのように工夫して生きているのかを学びました。



目をつむってカウントダウン！みんな見つけれられるかな？

どこに隠れているかな？木をタッチしている範囲からねずみたちを探します！



森を散策していろんな自然で遊ぼう！

プログラムを体験する場所へ行くまでの道にあるいろんな自然物について、しまっちが園児たちに説明しました。もみじのたねを上から落としてみると、クルクルと回転しながら落下します。形によって面白い落ち方をするたねがあることを知りました。

次に、葉っぱの匂いを感じてみます。冬に咲く花である「タカノツメ」を見つけました。わたがしや大学芋のような甘い匂いを感じました。

最後に、細長い葉っぱを笛として、音を鳴らしてみます。園の先生にコツを教わりながら、音が出せるように頑張りました。



もみじのたねがクルクルと回転しながら落ちた！

どんな匂いがするかな？

わたがしの匂いがする！



こすって みい~つけた!!

先生が葉っぱをこすりだした紙の見本をみて、どの葉っぱがこすりだされたのか、同じものを探します。森の中では行動範囲を決めて動きます。グループに分かれて、先生がこすりだした紙の葉っぱと似ているものをみつけ、ブルーシートの上で実際に色鉛筆を使ってこすりだしてみます。葉っぱの裏表や硬さによって、紙へのこすりだしやすさが違うことに気づきます。

次は、自分のお気に入りの葉っぱを見つけて同じようにこすりだしてみます。きれいにこすりだす方法を先生に教わりながら、いろいろな種類の葉っぱをこすりだしてみました。

最後に、季節によって観察できる葉っぱの種類や色が変わっていくことを伝えます。園に帰ったら、こすりだした紙を葉っぱの形に切って、張り付けて1つの大きな木が完成しました。



先生がこすりだした葉っぱと同じものはどこにあるかな？



見つけてきた葉っぱを色鉛筆でこすりだしてみよう！
どんな模様や形が浮き上がってきたかな？



みんなでこすりだした葉っぱを切って貼って、大きな木が完成したよ！

プログラムを終えてのふりかえり

- 全体的に子供たちが楽しんで取り組めていて良かった
- 自然物の感触や色の違いを子供たちが能動的に感じてくれていた
- プログラム通りに進まないこともあったが、子供たちの様子を見ながら対応できた
- こすりだしをするスペースが少し狭かった
- カエルがたくさんいたり、地面がぬかるんでいたりするなど、下見の時と状態が違うことがあるとわかった
- 子供たちに対してやることをわかりやすく伝えることが大切である
- 同じ葉っぱでも、1つ1つに違いがあり、個性があることに気づいてもらう